

YOSANO

広報よさの

No.98

2014

4

●今月の表紙

与謝小学校卒業式（3月20日撮影）

●主な記事

02 平成26年度予算

06 上下水道料金表示変更のお知らせ

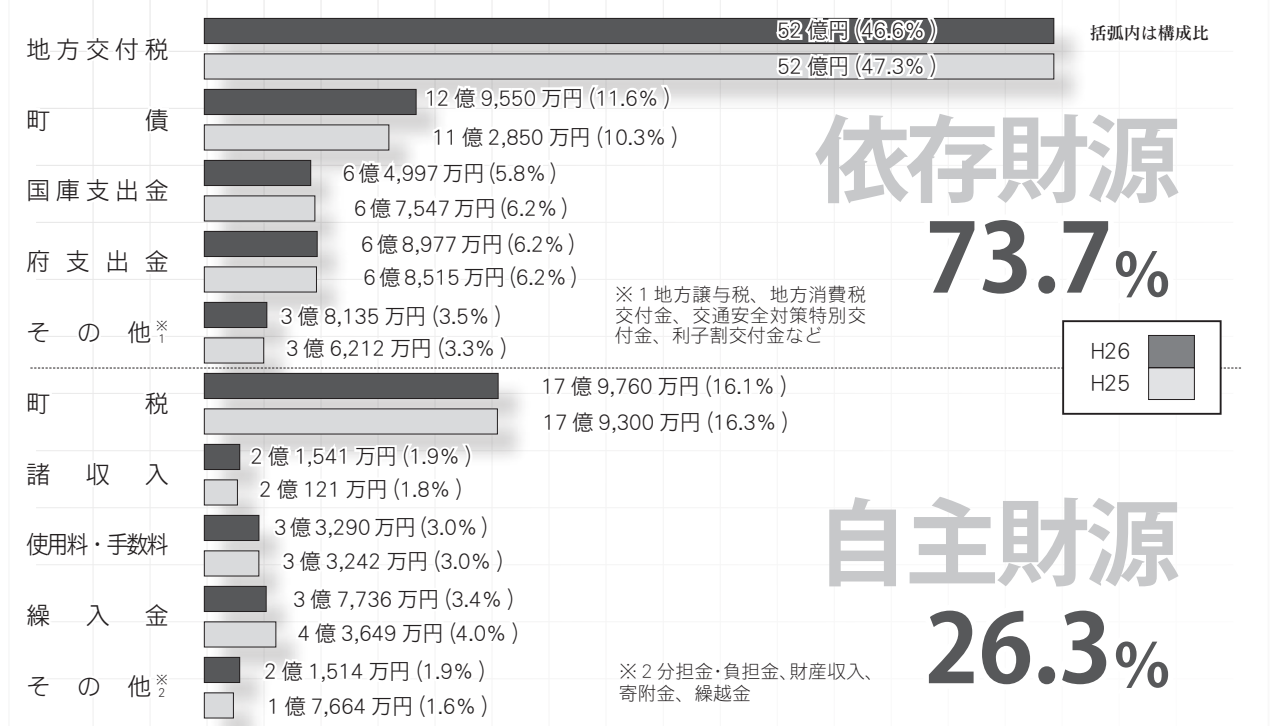
07 公共交通 TOPICS

08 私はココにいます！

20 よさの人

平成26年度 予算

一般会計 歳入 (款別前年度対比)



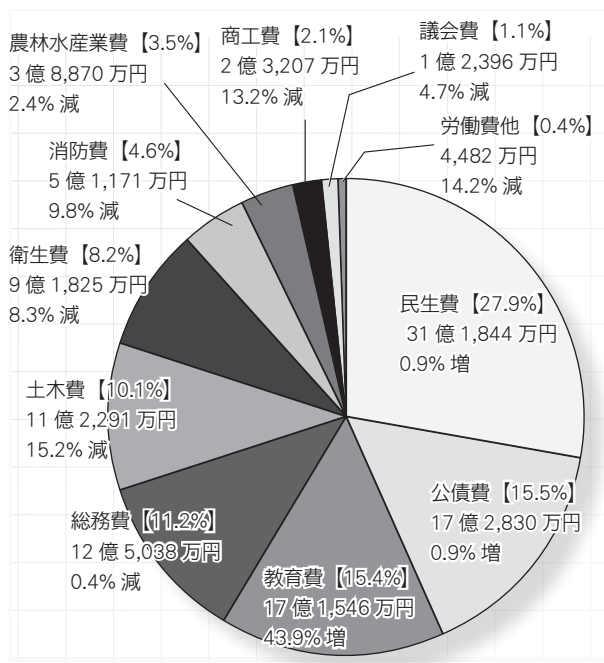
依存財源
73.7%

自主財源
26.3%

上のグラフは町に入ってくるお金「歳入」になります。与謝野町の歳入の大部分(73.7%)は、国や府から定められた基準により交付、割り当てされるお金で、町独自で収入額を決められないお金であるため「依存財源」と呼ばれています。その中で一番多いのが、町の財源不足や、各市町村間の財政不均衡を是正するために交付される「地方交付税」で、全体の46.6%(52億円)を占めています。次に多いのが、公共施設の建設や、道路改良等の事業をする時に、資金調達のために長期で借り入れる「町債」です。26年度は骨格予算になりますが、継続事業である加悦中学校の改

築工事などの大規模事業を実施するため、昨年度と比較すると1億6,700万円(14.8%)増加しています。一方、町が自主的に収入することができるお金は「自主財源」と呼ばれ、与謝野町の収入全体の26.3%しかなく、非常に弱い財政基盤となっています。自主財源の中で一番多いのが、皆さんに納付いただいている「町税」で、前年度から0.3%増の17億9,760万円を見込んでいます。次に多いのが、町の貯金「基金」からの繰入金で3億7,736万円ですが、中でも財源不足を補うため、財政調整基金から3億6,500万円を取り崩すこととしています。

一般会計歳出



目的別歳出内訳
行政サービスの水準や行政上の特色などを知ることができます。

町が事業などをするためのお金である歳出を「目的別」の左グラフから見てみます。

「民生費」が一番多く31億1,844万円と歳出予算の約3割を占めています。これは保健・医療や福祉などに係る社会保障関連費で昨年より0.9%増加しています。次に多いのが、これまでに借入れをした町債の償還に充てる公債費で、17億2,830万円となります。昨年と比較し、大きく増額となっているのは、教育費で昨年より43.9%増になっています。教育費は、小学校・中学校の施設整備事業の他、学校の特別支援講師や適応指導教室の指導員の増員、学校満足度調査の回数を増やすなど教育環境の充実を図るため重点的に予算配分をしています。反対に、大きく減額となっているのは、土木費で、これは骨格予算のため、道路整備等の投資的経費の計上を控えたことによるもので、町長・町議会選挙後の6月補正予算で肉付けする予定です。

骨格予算となります

2月26日から開会された町議会で平成26年度予算が審議され原案どおり可決されましたので、その概要をお知らせします。平成26年度予算は、町長・町議会議員選挙を控えていたため、新規事業や投資的経費等の政策的経費を極力控え、義務的経費、経常経費を中心とした骨格予算となります。予算編成にあたっては、人件費については昨年に引き続き、一般職給料を3%、特別職は5%削減、補助金は昨年の団体向け補助金に加え、個人・企業向け補助金についても5%削減をお願いするなど、徹底した経常経費の抑制に努めましたが、3億6,500万円を財政調整基金から取り崩さなければならない状況となっています。このように住民の方にも痛みの伴う大変厳しい財政状況ですが、「住民の安心・安全」を第一に考え、防災対策・浸水対策や加悦中学校の改築事業等の予算を積極的に計上したことにより、骨格予算ではありますが昨年を上回る予算規模となっています。なお、新規事業や政策的経費については、今後速やかに調整を行ったうえで、補正予算として6月議会に提出する予定です。※加悦中学校の改築事業の詳細については、6ページを参照ください。

● 予算総額 (水道事業会計は除く)
196億2,552万円
平成25年度予算比0.01%増

● 一般会計
111億5,500万円
平成25年度予算比1.5%増

会計別予算額

会計別	26年度総額	25年度総額	前年対比
一般会計	111億5,500万円	109億9,100万円	1.5%
特別会計			
簡易水道特別会計	7億6,320万円	9億6,340万円	△20.8%
宅地造成事業特別会計	1億1,494万円	1億2,577万円	△8.6%
下水道特別会計	17億3,860万円	16億5,363万円	5.1%
農業集落排水特別会計	4,160万円	3,810万円	9.2%
介護保険事業勘定	25億5,040万円	24億9,740万円	2.1%
特別会計 サービス事業勘定	1,599万円	1,157万円	38.2%
土地取得特別会計	35万円	35万円	1.7%
国民健康保険事業勘定	28億444万円	29億310万円	△3.4%
特別会計 直診勘定	7,889万円	9,800万円	△19.5%
後期高齢者医療特別会計	2億7,723万円	2億5,740万円	7.7%
財産区特別会計	8,488万円	8,317万円	2.1%
合 計	196億2,552万円	196億2,288万円	0.01%
水道事業会計(公営企業会計)			
収益的収入	1億7,478万円	1億4,509万円	20.5%
収益的支出	1億8,482万円	1億7,261万円	7.1%
資本的収入	51万円	50万円	2.2%
資本的支出	7,306万円	7,422万円	△1.6%

※端数整理のため表内計が一致しないものがあります。



安心と生きがいのある 福祉のまちづくり

■子ども・子育て支援事業計画策定事業【継続】336万円
子ども・子育て支援法の施行に伴い「子ども・子育て支援事業計画」の策定が義務づけられており、平成25年度に設置した「子ども子育て会議」における議論やニーズ調査のまとめをベースに計画策定を実施。

■地域医療確保奨学金貸付事業【充実】267万円
京都府北部の医師確保対策として京都府、宮津市および与謝野町共同で取り組んできた貸付制度の改正に伴い、新たな枠組みとして、宮津市、伊根町と共同で新奨学金貸付制度を設立。

■臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金事業【新規】3,297万円
消費税率引上げによる低所得者および子育て世帯への影響を緩和するため、「臨時福祉給付金」「子育て世帯臨時特例給付金」を国の制度により給付。



伝統を活かし未来に チャレンジする産業づくり

■雇用促進奨励事業【継続】300万円
新規に町内在住者を正規社員として雇用された町内事業所に対し、「雇用促進奨励補助金」を交付するもので、補助金等を交付。

■自然循環農業推進事業【継続】1,535万円
自然環境に配慮した循環型の農業を推進するため、大豆栽培の推進や、「京の豆っこ」を使用する農産物の生産支援を行うとともに、「京の豆っこ米」の生産性の向上・販路拡大を図るための支援を実施。また、情報通信技術を活用し、有機質肥料、ほ場モニタリング調査を実施しており、環境負荷低減農業の研究を実施。

■観光宣伝事業【継続】311万円
「海の京都構想」による観光推進事業が進められる中、海の京都観光推進協議会や北近畿広域観光連盟などと広域的な連携を図り、「観光振興ビジョン」や「海の京都・与謝野町マスタープラン」に掲げる項目の具現化の取り組みを行うとともに、町内の優良産品などを活用した与謝野町の知名度アップや施設間と連携し観光振興を図る。



自然と安全を守る まちの基盤づくり

■宮津与謝環境組合負担金【継続】3,600万円
広域ごみ処理施設の整備促進のため、宮津与謝環境組合への負担金を計上、生活環境影響調査などを実施。

■河川改修事業【一部新規】1,430万円
土砂堆積・常習浸水を解消するため、石川地区の鞭谷川の実施設計を進めるとともに、堂谷樋門の実施設計を実施。

■地域防災計画策定事業【継続】470万円
防災減災対策を強化するため、引き続き地域防災計画の見直しをする他、洪水ハザードマップの更新を実施。



快適でやすらぎのある 生活環境づくり

■地方バス路線運行維持支援事業【継続】2,900万円
平成25年10月1日から1市2町で上限200円バスの運行がスタート、路線バスの利用促進を実施。

■北近畿タンゴ鉄道高齢者片道200円レール事業【継続】245万円
65歳以上の町民を対象に北近畿タンゴ鉄道管内の普通列車乗車賃を片道200円にすることで、利用促進を実施。

■簡易水道特別会計【継続】7億6,320万円
安全で安心して提供できる飲料水の安定供給のため、各簡易水道施設整備を計画的に実施。

■下水道特別会計【継続】17億3,870万円
生活環境の向上と公共用水域の水質保全対策のため、事業計画区域の普及向上を目指して公共下水道の整備を計画的に実施するほか、融資あっせん制度や利子補給制度など水洗化促進施策を実施。



明日の人材を育てる 教育文化のまちづくり

■小・中学校施設整備事業【新規】6億3,205万円
加悦中学校改築工事に着手するとともに、各小学校の校舎等の計画的な改修等、安全で安心して教育が受けられる環境整備を実施。

■適応指導教室事業【継続】439万円
不登校やひきこもりで悩む子どもたちや保護者へ適切な指導・助言ができるように、臨床心理士によるカウンセリングを実施（通所者数や相談件数の増加に伴い、指導員を増員）。



協働で進める まちづくり

■住民自治活動支援事業【継続】618万円
地域コミュニティの活性化を図るために行ってきた自治振興補助金制度を見直し、新たな制度「まちづくり人づくり補助金制度」によりコミュニティづくりの振興事業および研修事業等を支援する人づくり推進事業を創設。

■自治組織支援事業【一部新規】1,689万円
各自治会運営のための自治会運営交付金や自治体活動に係る保険料を半額補助する補助金等を交付、また新たに災害時避難所開設経費の一部を支援。

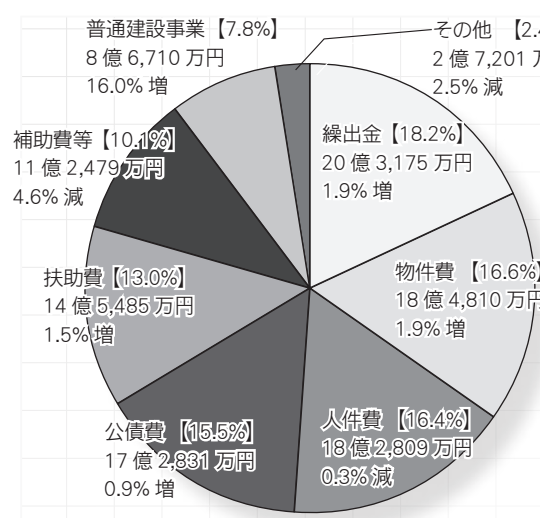
■海の京都・美心与謝野事業【新規】650万円
「海の京都・与謝野町マスタープラン」に基づき、各戦略の具現化に向けたプロジェクトを行動プログラムとして構築。さらに、観光ブランドを磨き、情報発信を行うとともに、観光推進組織の強化を図るため、「海の京都観光地域づくり支援業務」を実施。

■地区公民館整備事業【新規】9,643万円
地域コミュニティの拠点となる地区公民館の整備として、明石地区公民館の新築工事を実施。

さらに、歳出を右グラフの「性質別」に見てみます。
性質別では「繰出金」が一番多く、20億3,175万円で昨年から1.9%増加しています。これは、各特別会計へ一般会計が負担しなければならない経費のほか、特別会計の収支不足の補てんとなりますが、昨年からの増加している点は、過去の下水道整備に伴い多額の借り入れを行っているため、その借入金の償還額が増加していること、介護保険特別会計および後期高齢者医療特別会計の社会保障費の増加によるものです。
次の「物件費」については、有線テレビの送受信設備機器の購入経費、保育士賃金などの増加により、「繰出金」と同じく1.9%増加しています。
その他、骨格予算ながら昨年から大きく増額となっている経費として、「普通建設事業費」があります。これは、大型事業となる加悦中学校の改築工事のほか、加悦小学校体育館および江陽中学校体育館の屋根改修工事、明石地区公民館建設工事など昨年からの設計を進めてきた事業が26年度本体工事を迎えたことに伴い16%増加しています。

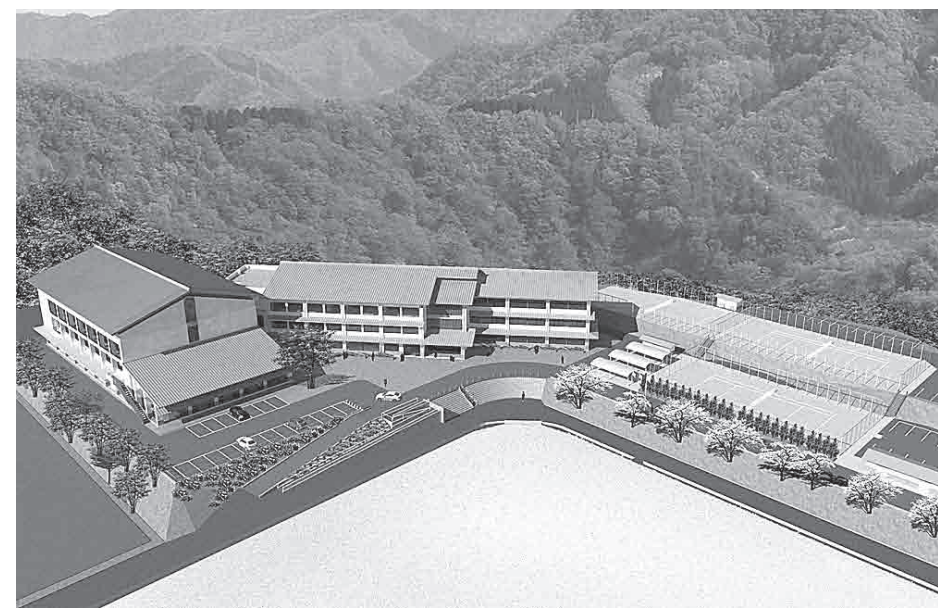
性質別歳出内訳

どのような性質の経費が使われているのかを知ることができます（決算統計区分による）。



【用語解説】	
繰出金／下水道・国民健康保険特別会計等への繰出金	扶助費／老人医療費、乳児医療費など
人件費／職員給与・議員報酬・各種委員報酬など	補助費等／消防組合負担金、各種団体への補助金など
物件費／賃金・消耗品・委託料・備品購入費など	普通建設事業費／道路、橋りょう、学校等建設事業費など
公債費／借金の返済金	その他／積立金・貸付金など

平成26年度の主要事業



加悦中学校
イメージパース

■加悦中学校改修工事の詳細

工事期間 平成26年度～28年度（3ヵ年）
構造等 【校舎棟】鉄筋コンクリート造3階建（延べ床面積4,286㎡）
【体育館】鉄筋コンクリート造2階建 一部鉄骨造（延べ床面積2,485㎡）
【その他】テニスコート他

事業費 建築工事費 23億9,800万円
監理等委託料 4,900万円

■特長

- 体育館に避難所機能を集約
通常はランチルームとして非常時は多目的ルームに家庭科室（調理室・作教室）を配置
冷暖房設備にガスヒートポンプ式を採用
男女更衣室と男女シャワールーム
防災倉庫を配置
- 雨水対策として敷地内に校舎・体育館の雨水を集める115㎡の貯留槽を設置

年度が変わり新しいサービスも始まる公共交通。
また、皆さんの好評の声に応じて引き続きサービスを継続するものもあります。ここでは、お得な公共交通情報を紹介します。
春のお出かけにはぜひ公共交通をご利用ください。



●上限 200 円バス 4 月 1 日以降も運賃 200 円で運行中！

昨年 10 月から運行がスタートし、皆さんに大好評の上限 200 円バス。4 月 1 日から消費税率がアップとなりましたが、上限 200 円の定額運賃のまま運行しています。お得な上限 200 円バスを、さらにご利用ください。

まだ上限 200 円バスに乗ったことがない方、春のお出かけには、マイカーではなく、一度、バスや鉄道を使ってみてはどうでしょうか。ゆったりした旅で地元の新たな魅力が見つかるかも！



高校生の利用が増えています

◎上限 200 円バス運賃のおさらい

- 料金の上限は基本的に 200 円
以前の料金が 200 円未満の区間はそのまま。
- 乗り換えるとプラス 200 円
乗り換えの際は一度精算が必要です。
- エリアをまたぐとプラス 200 円
宮津・与謝地域を与謝の海病院バス停で南北に 2 つに分割した 2 エリアに、京丹後市エリアを加えた丹後 3 エリアで運行しています。



●KTR サポーターズクラブ 新しい特典が登場！

KTR サポーターズクラブは地域の重要な交通手段 KTR の利用促進を図り、皆さんと共に考えながら支援するため活動しています。

本年度も会員募集中ですので、皆さんで力を合わせて KTR を守っていきましょう。

- 申し込み方法
KTR 野田川駅および各庁舎に設置のパンフレット「ゆったり丹後鉄道旅」をご覧ください。
- 会費 一般会員 1 年：1,000 円 / 3 年：3,000 円
- 特典
 - ・列車利用で貯まるポイントカード進呈 (10 ポイントで 500 円分の買い物利用可)
 - ・KTR 沿線のイベントやお得情報等が届く
 - ・丹後あかまつ号乗車整理券引換券を 1 枚進呈
 - ・「あかまつ車両」貸し切り車両の団体利用補助 (2 万円)
- 問い合わせ先
企画財政課 (☎46-3084)



●高齢者片道 200 円レール 今年度も実施します！

KTR を片道 200 円でご利用いただける「高齢者片道上限 200 円レール事業」。大変好評ですので、平成 27 年 3 月 31 日まで延長しました。

- 利用対象者 与謝野町在住の満 65 歳以上の方
- 乗車駅 野田川駅、岩滝口駅、天橋立駅、宮津駅
- 乗車に必要なもの
200 円レールきっぷ、与謝野町在住で 65 歳以上であることが確認できるもの、運賃 (往復 400 円)
- 利用方法・200 円レールきっぷについて
200 円レールきっぷは、野田川駅 (または各庁舎) にあるパンフレットについています。きっぷには乗車駅・降車駅を事前に記入する必要があります。その他、詳しい利用方法はパンフレットをご覧ください。
- 問い合わせ先
野田川駅 (☎42-3202) / 企画財政課 (☎46-3084)



「広報よさの・お知らせ版」でもお知らせしましたが、平成 26 年 4 月 1 日から消費税率が 5% から 8% へ引き上げられたことに伴い、上下水道使用料金を内税方式から外税方式に変更しました。
料金表示については、現行の消費税率 5% の内税料金からいったん消費税分を抜いた金額と、税率 8% の消費税額を別に表示し、それらを合計した料金へ改定しています。
ただし、8% への引き上げは、国の経過措置により 5 月請求分からとなります。
使用者のみなさまには、負担増となりますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

新上下水道料金単価表 (税抜き料金) 単位：円

○水道料金 (口径別)				○下水道使用料金 (口径別ではありません)				
基本水量	基本料金 (月額)		超過料金 (1 m ³ につき)		基本水量	基本料金 (月額)	超過料金 (1 m ³ につき)	
10 m ³ まで	口径 13mm	1,429	11 m ³ ~ 20 m ³	152	10 m ³ まで	1,096	11 m ³ ~ 20 m ³	119
	口径 20mm	1,477	21 m ³ ~ 30 m ³	162			21 m ³ ~ 30 m ³	128
	口径 25mm		50 m ³ 以上	172			31 m ³ ~ 40 m ³	138
	口径 40mm	1,619		41 m ³ ~ 50 m ³			143	
	口径 50mm	1,667		51 m ³ ~ 100 m ³			152	
口径 75mm	2,619		181	100 m ³ 以上			162	

※ 口径はメートルの口径とする

料金の計算例

(メートル口径 13 ミリの場合)

① 基本料金 (水量が 10 m³までの場合)

「水道料金」
1, 429 円 + 114 円 (8% 消費税)
= 1, 543 円
「下水道使用料金」
1, 096 円 + 87 円 (8% 消費税)
= 1, 183 円

② 水道水を 25 m³ 使用した場合

「水道料金」
A 1, 429 円 (基本料金 10 m³)
+ B (152 円 × 10 m³) + (162 円 × 5 m³)
= 2, 330 円 (超過料金)
+ A + B + 300 円 (8% 消費税)
= 3, 160 円

水道加入金も同じく 改定となります

水道の新設等にかかる加入金 (税込み)

メートルの口径	加入負担金の額	
	新設 (円)	改造
13 mm	36,720	増径の場合は、 新口径と旧口径 の差額
20 mm	57,240	
25 mm	83,160	
40 mm	206,280	
50 mm	340,200	
75 mm	617,760	

○税込み料金の例 (口径 13 ミリの場合)

水量 m ³	水道料金 (円)	下水道使用料金 (円)
10	1,543	1,183
15	2,364	1,826
20	3,184	2,468
25	4,059	3,160
30	4,934	3,851
35	5,863	4,596
40	6,792	5,341
45	7,720	6,113
50	8,649	6,886
55	9,627	7,706
60	10,604	8,527
65	11,581	9,348
70	12,559	10,169
75	13,536	10,990

わたしは ココにいます!

4月1日付の与謝野町職員人事異動
と全職員の配置をお知らせします!
(括弧内は前所属)



岩滝庁舎
総務課
 課長 奥野 稔
 主幹 平野 公規
 主幹 小牧 伸行
 課長補佐 川村由美子
 係長 吉岡 素子
 主任 成毛 克明

主任 志賀 伸之
 主任 長島 昭太
 主任 梅田 聡史
 主査 田中 栄輔
 主査 今井 俊郎
 主事 高尾 健志
 主事 本田 智宏
 (新規採用)
 京都府地方税機構派遣
 主任 田村 尊彦
 (税務課主任)
 主任 白敷 勝也
 (税務機構派遣・主査)

企画財政課
 課長 浪江 学
 主幹 谷口 義明
 (企画財政課長補佐)
 係長 和田 直樹
 係長 小谷 貴儀
 係長 中田 秀樹
 主任 廣野 智史
 主任 山口 周作
 主任 渡邊 稔之
 主査 大江 麻美
 (企画財政課主事)
 主事 園田 研斗
 (府自治振興課派遣・主事)
 主事 井田 拓磨
 主事 細見 将吾

建設課
 課長 西原 正樹
 主幹 藤垣 浩二
 課長補佐 山口真由美
 課長補佐 上田 誠
 課長補佐 柴山 進
 係長 細井 義文
 係長 岡本 重幸
 係長 倉田 健史

岩滝地域振興課
 課長 小池 大介
 (企画財政課主幹)
 係長 前田留美子
 主任 本田実佐子
 主任 山村 祐輝
 (岩滝地域振興課主査)

福祉課
 課長 浪江 昭人
 課長補佐 前野みゆき
 課長補佐 田辺 茂雄
 課長補佐 柴田 勝久
 係長 市田 和美
 係長 芳賀 和代
 係長 坪倉 由貴
 係長 糸井 敬雅
 主任 半海 大輔

保健課
 課長 前田 昌一
 課長補佐 水口 淳子
 係長 香山 優子
 係長 東 牧子
 係長 青山 潤子
 係長 大上 寛起
 係長 矢野 彰男
 主任 安田雄一郎
 主任 岩間 智昭
 主任 西村 彰洋
 (保健課主査)

野田川庁舎
野田川地域振興課
 課長 坪倉 正明
 係長 西原 誠
 主任 坂根加奈子
 主事 田中 皓詞
 主事 本城 智鶴
 (再任用)

宮津与謝環境組合派遣
 課長補佐 楠 敏幸
 府後期高齢者医療派遣
 主事 秦 弘記
 (加悦地域振興課主事)
企画財政課
 課長 浪江 学
 主幹 谷口 義明
 (企画財政課長補佐)
 係長 和田 直樹
 係長 小谷 貴儀
 係長 中田 秀樹
 主任 廣野 智史
 主任 山口 周作
 主任 渡邊 稔之
 主査 大江 麻美
 (企画財政課主事)
 主事 園田 研斗
 (府自治振興課派遣・主事)
 主事 井田 拓磨
 主事 細見 将吾

主任 長島 裕二
 主任 山本 剛
 主任 後藤 周作
 主査 廣谷 章彦
 主査 多賀野芳則
 (建設課主事)
商工観光課
 技師 倉橋 雄大
 技師 大江 勇人
 課長 長島 栄作
 課長補佐 小室 光秀
 係長 池田 浩樹
 係長 千賀 忠
 主任 金谷 信康
 主任 松本 潤也
 (商工観光課主査)
 主査 安田 光樹
 (商工観光課主事)
 主事 徳澤 千夏
 主査 吉田 伸吾
 (再任用)

加悦庁舎
加悦地域振興課
 課長 森岡 克成
 課長補佐 宮本 純子
 係長 市田 桂一
 主任 浪江 和徳
 主任 小西 哲夫
 主任 井上 朱里
 主任 山本 陵太
 主事 山本 達郎
 主事 中村 達郎
 (新規採用)

保健課
 課長 前田 昌一
 課長補佐 水口 淳子
 係長 香山 優子
 係長 東 牧子
 係長 青山 潤子
 係長 大上 寛起
 係長 矢野 彰男
 主任 安田雄一郎
 主任 岩間 智昭
 主任 西村 彰洋
 (保健課主査)

農林課
 課長 井上 雅之
 課長補佐 三田 大智
 係長 杉本 政也
 係長 塩見 雅樹
 主任 岡本 仁
 主任 坂根 豊
 主任 引野 浩明
 主任 井上 公章
 主任 松本 朋
 (農林課主査)
 主査 中村 有希
 主事 荒木 拓哉
議会事務局
 局長 秋山 誠
 主幹 土田 安子
 主査 由利 景子
教委・教育総務課
 次長 櫻井 和夫
 課長補佐 岡田 和子

課長補佐 中上 伸午
 主任 杉本真由美
教委・教育推進課
 課長 小池 信助
 主幹 下川 賢司
 課長補佐 山本 泰久
 課長補佐 吉田 雅広
 係長 加藤 晴彦
 係長 大江 聡
 主査 竹下 浩二
 主任 吉岡 敦文
 主任 堀 由紀子
 (教育推進課主査)
 主事 奥野 眞敏
 主事 藤井 彩
 主事 加藤 昌孝
 主事 小西 勝歩

税務課
 課長 植田 弘志
 課長補佐 安田 敦
 係長 和田 吉平
 (地方税機構派遣・係長)
 係長 堀口 義雄
 主任 河野 宏行
 主任 井崎 洋之
 主任 井崎 洋之
 主査 大江 伸和
 主事 金谷 豪
 主事 鎌田あいさ

主査 吉岡 弘人
住民環境課
 課長 朝倉 進
 主幹 平 勝成
 係長 堀場理恵子
 主任 大上 知子
 主任 山口 高平
 主任 松井 陽一
 (住民環境課主査)
 主事 小牧 祥子
 主事 蕪理 勝春

図書館
 主任 瀨戸真由美
 主査 鈴木 雅之
 (再任用)

阿蘇霊照苑
 作業員 山本比登志
野田川衛生プラント
 所長 福田 茂
 所長補佐 内藤 繁夫
 主任 小西 良祐
 作業員 野村 春安
 作業員 石本 節雄
 作業員 杉本 悟
 作業員 明石 和義
 作業員 山田八十美
 作業員 市田 次男
 (再任用)

山田保育所
 課長 東垣 恵子
 所長補佐 浪江 博美
 主任 加畑 志保
 主任 加畑 志保
 (加悦保育園主任保育士)

与謝保育園
 園長 隅垣恵理子
 (岩滝保育所副所長)
 主任 前田 裕美
 主任 小牧伊佐子
 (一場保育所主任保育士)

桑飼保育園
 園長 山崎ひろ美
 園長補佐 森本田鶴子
 主任 山添扶美子
 主任 堀 綾美
 主任 和佳那子
 主任 倉橋真奈美
 主任 倉橋真奈美

退職者 (3月31日付)
 中上 敏朗
 (岩滝地域振興課長)
 村井 恵子
 (加悦保育園長)
 大内 明美
 (与謝保育園長)
 柴田 和代
 (保健課長補佐)
 山崎 久代
 (福祉課長補佐)
 仲西 孝子
 (岩滝小学校作業員)
 市田 次男
 (野田川衛生プラント作業員)
 山田 紀美子
 (加悦小学校作業員)
 中矢 早織
 (保健課保健師)

水道課
 課長 吉田 達雄
 主幹 山添 雅男
 係長 赤西 秀幸
 主任 須田 美鈴
 主任 大門 洋
 主任 山崎 友裕
 主任 井戸本大輔
 主任 牛田 竹史
 主任 由利慎太郎
 主任 石倉 康智

施設等
学校給食センター
 所長 城崎 敏一
 係長 増田 靖彦
 調理員 大江 直己
 調理員 太田千鶴子
 調理員 上田 卓巳
 調理員 吉田 忠宏
 調理員 長島 和泰
 調理員 千賀 巨
 調理員 藤田みゆき

国民健康保険診療所
 主任 看護師 坂根みちよ
 主任 看護師 伊達 美雪
 看護士 小西 隆博
 主事 南 康海
 (新規採用)

岩屋保育所
 所長 岩佐 容子
 主任 保育士 平池 理香
 主任 保育士 吉岡まなみ
市場保育所
 所長 徳田 順子
 所長補佐 浪江 幸代
 主任 保育士 岡井 裕子
 主任 保育士 上山 晃平
 主任 保育士 木村 杏美

加悦保育園
 園長 牛田 睦美
 (岩滝幼稚園主任教諭)
 園長補佐 森津 清美
 (岩滝保育所主任保育士)
 主任 保育士 平林亜紀子
 主任 保育士 青木あゆ美
 (三河内幼稚園主査教諭)
 主任 保育士 森岡 智史
 主任 保育士 岩根 玲佳
 主任 保育士 倉 宜子

岩滝幼稚園
 園長 千賀智恵子
 副園長 糸井真由美
 (岩滝保育所主任保育士)
 主任 教諭 和田マリ子
 教諭 森 智美
三河内幼稚園
 園長 平野 栄
 副園長 浪江 圭子
 (三河内幼稚園主任教諭)

桑飼小学校
 主任 後藤知恵子
 (再任用)
橋立中学校
 作業員 木村 功
加悦中学校
 作業員 今井 康夫

桑飼小学校
 主任 後藤知恵子
 (再任用)
橋立中学校
 作業員 木村 功
加悦中学校
 作業員 今井 康夫

水道課
 課長 西村 良久
 主幹 茂籠 誠
 課長補佐 永野 和美
 課長補佐 野村 光男
 係長 榎 幹明
 主査 谷山 邦宏

施設等
学校給食センター
 所長 城崎 敏一
 係長 増田 靖彦
 調理員 大江 直己
 調理員 太田千鶴子
 調理員 上田 卓巳
 調理員 吉田 忠宏
 調理員 長島 和泰
 調理員 千賀 巨
 調理員 藤田みゆき

国民健康保険診療所
 主任 看護師 坂根みちよ
 主任 看護師 伊達 美雪
 看護士 小西 隆博
 主事 南 康海
 (新規採用)

岩屋保育所
 所長 岩佐 容子
 主任 保育士 平池 理香
 主任 保育士 吉岡まなみ
市場保育所
 所長 徳田 順子
 所長補佐 浪江 幸代
 主任 保育士 岡井 裕子
 主任 保育士 上山 晃平
 主任 保育士 木村 杏美

加悦保育園
 園長 牛田 睦美
 (岩滝幼稚園主任教諭)
 園長補佐 森津 清美
 (岩滝保育所主任保育士)
 主任 保育士 平林亜紀子
 主任 保育士 青木あゆ美
 (三河内幼稚園主査教諭)
 主任 保育士 森岡 智史
 主任 保育士 岩根 玲佳
 主任 保育士 倉 宜子

岩滝幼稚園
 園長 千賀智恵子
 副園長 糸井真由美
 (岩滝保育所主任保育士)
 主任 教諭 和田マリ子
 教諭 森 智美
三河内幼稚園
 園長 平野 栄
 副園長 浪江 圭子
 (三河内幼稚園主任教諭)

桑飼小学校
 主任 後藤知恵子
 (再任用)
橋立中学校
 作業員 木村 功
加悦中学校
 作業員 今井 康夫

桑飼小学校
 主任 後藤知恵子
 (再任用)
橋立中学校
 作業員 木村 功
加悦中学校
 作業員 今井 康夫

健やか広場 ▶ しつかり噛んで健康に

噛む回数や一回の食事時間が激減する現代

神奈川歯科大学の齋藤滋氏(さいとうしげ)が食文化史研究家永山久夫氏(ながやまひさお)とともに古代から現代までの食事を再現し、噛む回数・食事時間を研究されました。現代人の一回の食事の際に噛む回数は約600回ほどで、食事時間は約10分程度。戦前では噛む回数は1400回、食事時間は約20分

普段よく噛んで食べていますか。また、一口何回くらい噛んでいますか。日頃何気なく行っている「噛む」という行為。普段は意識して噛むことは少ないと思います。よく噛むことは、食べものを体の中に取り入れるためだけでなく、全身を活性化させ、健康な体をつくるために重要な働きをしています。

近年、噛まない、噛めない子が増えてきたと言われています。それはなにも子どもに限ったことではなく、大人も同じで噛む力が低下してきています。その背景には、食生活や生活環境の変化が関係していると言われていて、今一度「噛む」ことの大切さを見直し、「噛む」ことを意識して生活してみませんか。

近年、硬くて、噛まなければならぬ食べものは嫌われ、柔らかくて、噛まなくても美味しく食べられるものが好まれる傾向にあります。現代人の噛む回数は、弥生時代の6分の1、戦前の半分に減り、時代の変化とともに食事形態の変化や環境が変わり、噛む力が低下してきています。

噛まないことからくる弊害

あごが十分に発達しない、歯

程度。時代をさかのぼり、弥生時代では噛む回数は約4000回、食事時間は約50分以上と一回の食事時間に時間をかけよく噛んで食べていました。

弥生時代の食べ物、栗・クルミの乾燥したもの、カワハギの乾燥物など、戦前では、麦などの雑穀やいも類・根菜類・高野豆腐などの乾物がよく食べられていました。この時代の食べものは、よく噛まないと食べられないものばかりで、それに比べて、現代の食事は、ハンバーグ・カレー・ラーメンなど軟らかく、噛まなくても食べられるものが非常に増えてきました。

近年、硬くて、噛まなければならぬ食べものは嫌われ、柔らかくて、噛まなくても美味しく食べられるものが好まれる傾向にあります。現代人の噛む回数は、弥生時代の6分の1、戦前の半分に減り、時代の変化とともに食事形態の変化や環境が変わり、噛む力が低下してきています。

●噛む8大効用

- よく噛んで食べると体にいいことがいっぱいあります。
- よく噛むと健康にいい標語～卑弥呼の歯がいーぜ～
- 「ひ」肥満防止
- 「み」味覚の発達
- 「こ」言葉の発音がはっきり
- 「の」脳の発達
- 「は」歯の病気予防
- 「が」がん予防
- 「い」胃腸快調よく噛む
- 「ぜ」全身の体力向上

よく噛む習慣をつけよう

- ゆっくりよく噛んで食べる「ひとくち30回」を意識しましょう。
- 一口の量を少な目にする。
- 噛み応えのある食材を使う、食材を大きめに切る、歯ごたえを残す、味付けを薄味にする、食材を組み合わせるなど噛むメニューを取り入れる。

「噛めるお口」を保とう

歯と口の病気の早期発見・早期治療のために定期的に歯科検診を受けることをおすすめします。また、お口の手入れ・お口の機能を向上させる運動(健口体操)などを取り入れ、噛めるお口を保ちましょう。

健口体操 <<顔面体操>> ～噛んだり・飲み込んだりする力をアップします～

- ① 「ん～」目を閉じてくちびるをしっかりと横に開き「ん～」という
- ② 「あ～」口と目をしっかりと開いて「あ～」という
- ③ くちびるをしっかりと閉じて左右交互に口を膨らます
- ④ くちびるをしっかりと閉じて左右同時に口を膨らませたりすぼめたりする

天塚みやづ句会

窓際は わが指定席
つばめ来る ゆきえ

〔開催日〕 毎月第3水曜日
午後1時30分～4時
〔場所〕 下山田 上山さん宅
〔代表〕 矢野ゆきえ
〔連絡先〕 糸井和子
☎ 42・4984

広告

五月句会

園児等の 声に目覚めし
つくしかな 昭子

〔開催日〕 毎月第3土曜日
午後7時30分～10時
〔場所〕 金屋地区公民館
〔講師〕 天野逸風子
〔連絡先〕 杉本美寿津
☎ 42・3742

広告



がんばってます！消防団

編集 ● 本部方面隊

● 与謝野町消防団が 新体制でスタート



消防団長 澤田 尚登
さわだ なおと
「火災ゼロの町・与謝野町」を目指して

住民の皆様には、日頃より消防団活動に對しまして、格別のご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。さて、四月から新体制となり、心新たに消防団活動を行ってまいります。消防団の思いはひとつ、本年度も引き続き「火災ゼロの町・与謝野町」を目指し、「火事を出さない・出させない」をスローガンに、皆様と一体となって徹底した予防活動と、火災に備えて消防力の一層の充実を図るとともに、災害時における救助や水防活動など住民の安心・安全を守るための一役を担ってまいりますと考えております。

長引く不況の中、消防団や団員を取り巻く社会的環境も大きく変化し、自営業から勤めの団員が増え、団員の確保等も非常に厳しくなっています。そのような中ではありますが、住民の皆様の期待と信頼に応え、「自分たちの町は、自分たちで守る」という使命感のもと、団員一丸となり住民の皆様の大変な生命と財産を守るべく、微力ながら懸命の努力を傾注する覚悟であります。皆様のご支援とご協力を心からお願ひ申し上げます。

平成26年度全国統一防火標語「もういいかい火を消すまでは まあだだよ」

私はメキシコ出身のため、最初に学んだのはメキシコの公用語であるスペイン語ですが、今までさまざまな言葉を学んできました。今月は、私が今まで学んできた言葉とその印象について書きたいと思います。

私が英語の勉強を始めたとき、英語はスペイン語に比べて物事を表現する語句に乏しく表現が直接的な、冷たい言葉だという印象を受けました。勉強するにつれてスペイン語にはない表現もたくさんあると気づきましたが、スペイン語に見られるカラフルな感じとは全く違いました。その後、フランス語も勉強しましたが、発音がとても難しく、言葉の印象もスペイン語とは全く違うと思いました。

私の通っていた中学校では外国語は必修だったので、ラテン語を選択しました。ラテン語は英語同様に冷たい言葉だと感じました。ラテン語の単語は正確な語尾を付けないと意味が変わります。また、単語は文の中で入れるべき場所が決まっており、変えることはできません。

しかし、ラテン語の勉強を続けるにつれ、たくさんの温かさが見つかり驚きました。単語は文になり、文は文章になり、驚くべき美しさとなります。ラテン語の文章を作ると、私にはあたかも建物を建てるように感じられ、文章を作るとそのでき栄えを誇らしく感じるほどでした。私のラテン語の先生は「言葉のリズムを見つけることができれば、その言葉の持つ美しさを見つけることができる」とアドバイスしてくれました。先生の言ったとおりでした。

次はイタリア語を学びました。イタリア語の流れるような言葉やジェスチャーはとても好きでした。

その後、大学で日本語に出会いました。日本語の厳しい文法のルールはラテン語に似ていますが、私はなかなか日本語のリズムを見つけることができませんでした。日本語では1つの言葉でも、英語では5つか6つの意味がある言葉がたくさんあります。一番用法を悩んだ言葉は「面白い」でした。面白いは英語で「interesting」、「entertaining」、「amusing」、「hilarious」、「funny」などの表現がありますが、日本語では1つだけです。的確な表現方法がないことを残念に思いました。だから日本語で気持ちを表現することはとても難しいと思いました。

結局、日本に来るまで私は日本語について何も知らないことに気づきました。それは日本語の「擬音語」についてです。例えば、私の日本語の授業では1つの擬音語「シーン」しか学びませんでした。

授業中、先生が生徒を静かにさせたいときはいつも「シーン」と言ったのですぐ覚えました。日本に来てからは「グウグウ」寝る、「スヤスヤ」寝る、「キラキラ」した物、心が「ドキドキ」する、お腹が「ペコペコ」など、気持ちを表すことのできる言葉をたくさん学びました。私は日本語の擬音語が理解できたとき、日本語のリズムを見つけることができると思いました。

私はもっと日本語を学んで、私の中の日本語をカラフルにしたいと思っています。



私が日本に来て最初に学んだ擬音語です

時の贈り物 [第72回 尾藤家の襖に描かれた山水] まちの文化財

川向こうに大寺を望む水辺に家を構える人物が蓮の花を愛でつつ寺の鐘の音に耳を傾けています。ふと、俗世を離れ切り立った山中で蘭の花を愛でる日々を送る友人を思い、早速手紙を送りました。描き足された二面では、その手紙が今まさに使いの童子によって山

ちりめん街道・旧尾藤家住宅の奥蔵には季節やお客様によって取り替えられる、さまざまな襖絵が残されています。その中から明治時代の京都の画家、久保田米僊(1852〜1906)が描いた六面の襖絵を紹介いたします。

与謝野町指定文化財「山蘭雲泉図」は二つの絵が組み合わされたもので、賓客用の座敷を飾りました。まず明治12年に「清鐘落日図」四面が描かれ、一年半後に「高山書屋図」二面が描かれました。座敷の南に四面、西側に二面とし字に配置された二つの絵には、実は連続した物語があるのです。



久保田米僊筆「清鐘落日図」明治12年作町指定文化財「山蘭雲泉図」のうち四面



久保田米僊筆「高山書屋図」明治14年作町指定文化財「山蘭雲泉図」のうち二面

奥の友人に届けられようとしています。

平地の大河と山奥の草庵、スケールの大きな自然を挟んで営まれる、文人同士のなんとも風雅な交流が描かれています。

この襖絵は4月から江山文庫で開催中の山水画の企画展でご覧いただけます。(与謝野町教育委員会)

図書館へ行こう!

春といえばやっぱり桜

春という節目の季節に欠かせない存在の桜。お花見の前に本を読むとまた違う姿が見えてくるかもしれません。

『いつもいっしょ、本といっしょ』
4月23日は子ども読書の日
4月23日から5月12日は子どもの読書週間

入学や新生活など、新しいスタートにふさわしい季節になりました。一方で新しい環境に戸惑いや不安を感じる時もあるかもしれません。そんなときには、本を読んで本の中にいる登場人物や著者と向き合ってみてください。子どもたちには、「読書」という一生の友達を得て、未来へ羽ばたいてほしいと願っています。



『春の主演 桜』
ゆのきょうこ・早川寿乃/理論社
春といえばお花見ですが、いつから桜でお花見をするようになったかご存知ですか?桜と一口に言ってもたくさんの種類があるはずなのに、なぜ桜は場所によって一斉に咲くのか、また桜前線って何?といった疑問を美しい桜の絵とともに説明してくれる1冊。



『そらはさくらいろ』
村上康成/ひかりのくに
地面に寝転がって、真っ青は空を見上げていると、桜の花びらといっしょに覗き込んでくる友達たち。みんなでいっしょに寝転がって空を眺めていたらなんだか鼻がむずむずしてきました...空の青色と桜のピンク色が春らしい絵本です。

Info ●引越しをされた方は図書館へお知らせください
新年度になりお引越しなどでご住所などが変わられた方は図書館へご連絡をお願いします。
また初めて図書館の本を借りるには、免許証・保険証など・お名前ご住所が確認できるものをご持参のうえ図書館までお越しください。すぐに利用者カードをお作りします。

●図書館の便利な使い方 Part 1
図書館にどんな本があるか図書館に来ないと分からないと思っている方へ、インターネットで探せます!
町ホームページから図書館のホームページにリンクがあるので、一度見てみてください。

平田昌広さん・平田景さん夫妻による絵本ライブ

3月21日に知遊館で神奈川県三浦市から絵本作家平田昌広さん・景さん夫妻を招き、絵本ライブを開催しました。
105人が参加し、読み聞かせだけでなく、歌ありクイズありと楽しいひと時を過ごしました。



絵本ライブを披露する平田さん夫婦

今月の新着図書

●『心の力』姜尚中/集英社
●『おからレシピ』石澤清美主婦の友社
●『スミレのように踏まれて香る』渡辺和子/朝日新聞出版 ●『ペニシアの庭づくり』ペニシアスタンリースミス/世界文化社 ●『中村勤三郎最期の131日』波野好江/集英社 ●『蒼い炎』羽生結弦/扶桑社 ●『ぎやまん物語』北原亞以子/藝春秋 ●『約束の海』山崎豊子/新潮社 ●『小さな異邦人』連城三紀彦/文藝春秋

児童書 ●『おたまじゃくしのしょうがっこう』かこさとし/偕成社 ●『かぐや姫の物語』高畑勲/徳間書店 ●『はじめまして』近藤薫美子/偕成社 ●『頭もよくなるちょこっと&じゅくり科学脳マジック』米村でんじろう/ひかりのくに ●『ならべてくらべる動物進化図鑑』川崎悟司/ブックマン社 ●『のってみたいな!はたらくくるま』ブティック社 ●『青い舌の怪獣をさがせ!』ドリー・ヒルスタッドバトラー/国土社 ●『現代用語の基礎知識学習版 2014→2015』現代用語検定協会/自由国民社

図書館おはなし会

<本館> 5月10日(土)午後3時から
<加悦> 4月12日(土)午前10時30分から

●問い合わせ先/与謝野町立図書館 ☎46-2451 加悦分室 ☎43-0376 野田川分室 ☎43-0087
●開館時間/午前10時~午後6時 ●休館日/毎週月曜(本館・加悦分室)、毎週火曜(野田川分室)、毎月最終木曜(共通)



●与町内各小学校卒業式
華やかな着物・袴姿で
学び舎を巣立ちました

3月20日、町内の各小学校9校で卒業式が行われ、6年間馴れ親しんだ学び舎を巣立ちました。与謝野町婦人会の「子どもたちに着物文化を体験してもらおう機会をつくろう」との思いで始まった着物姿による卒業式は今年で7回目。今年、与謝小学校、市場小学校、岩滝小学校の卒業生に婦人会のメンバーの方たちが着付けを行いました。児童たちは色鮮やかな着物を身にまとい、思い出に残る卒業式になりました。



着物を着用して卒業式に出席する与謝小学校児童卒業生

●平成25年度与謝野町人権啓発優秀作品表彰式
“人権”を考えました

町内の小中学生から、人権に関わる作品を募集し、優秀作品を表彰することによって人権意識の高揚を図る「平成25年度与謝野町人権啓発優秀作品表彰式」が3月9日、加悦地域公民館で行われました。表彰式では、町内の小中学生から応募のあった541点の作品の中から、人権標語の部35点、人権作文の部4点、人権ポスターの部13点の計52点の作品が優秀作品として表彰されました。



垣中教育長から表彰される受賞者



熱心に耳を傾ける受講者の皆さん

●与謝野町文化財講座
ちりめんの歴史を学ぶ！

丹後ちりめん300年の歴史を学ぶ講座、講師の北野裕子さん（龍谷大学講師）による「丹後ちりめん300年の歴史を前に」と題された講演が3月8日、元気館を会場に行われました。地域ブランド「丹後ちりめん」を実現するため生地に「正絹 丹後」とブランドマークを押印したいきさつなど、丹後ちりめんの興味深い歴史について講演しました。



花が咲いたスイセンを持ち記念撮影（三河内小学校4年生のみなさん）

●「人権の花」運動 感謝状伝達式
スイセンの花を育てました！

3月5日、三河内小学校の人権の花運動に対し宮津人権擁護委員協議会・京都地方法務局宮津支局・与謝野町から連名で感謝状が贈られました。この運動は主に小学生に対する人権啓発として、昭和57年度から全国的に実施されているもので、子どもたちが協力して花を育てることを通して、命の大切さや相手への思いやりなど人権に対する意識を身につけてもらうことを目的とされています。昨秋から三河内小学校4年生から6年生児童がみんなで育てていた「スイセン」の球根は、伝達式当日にはまだ開花していませんでしたが、代表児童は「これからも心の人権の花を咲かせていきたい」と元気にあいさつをしました。

●平成25年度全国高等学校総合体育大会
第63回全国高等学校スキー大会
スラローム出場（2/4～2/8 福島県）

ひらななみ 平菜那美さん（宮津高校2年）
昨年に続き、全国大会に出場を果たした平さん。「2本目の滑走で転倒し悔しい結果の大会となった。いつも練習していた場所に比べ、雪が硬く慣れていなかったけど条件はみんな同じ、力不足です」と大会を振り返りました。「昨年と比べ、考えて滑れるようになった」と話し、成長も見られた大会になったようでした。



平菜那美さん（宮津高校2年）
大会日時

●与謝野町環境未来～聞こう・学ぼう・考えよう 環境は身近な生活から～
与謝野町の環境問題について学びました！

自分たちの暮らしを見つめ直し、身近なところから自然環境を考えることを目的としたイベント「与謝野町の環境未来」が3月2日、野田川わーくばるで開催されました。会場では展示ブースコーナーとして省エネ診断コーナー、阿蘇海環境ポスター優秀作品の展示、各種団体の環境保全の取り組みを紹介。さらにベニシア・スタンリー・スミスさんによる講演、エコキッズ与謝野、町農林課、よさの百年の暮らし委員会（愛称：みらいふ）による取組



左/使用済み食用油的回収（36人から約40ℓ回収）
下/エコキッズ与謝野の取組み発表

み発表が続いて行われました。基調講演のベニシアさんによる「自然と調和した暮らし」と題した講演では、歌を交えたり、ユーモアある語りで会場を和ませながら、「ハーブなど自然のものを使用したライフスタイル」など、実際の生活の中で実践されている手作りの暮らしのすばらしさを呼びかけました。エコキッズ与謝野は、野田川河口での魚釣り、水質調査、よさの百年暮らし委員会との合同エコクッキングといった活動を行い、「環境保全を

を終えて思うこと」と題して取組み発表を行いました。町農林課の発表は、自然循環農業や豆っこ米栽培などの取組みを紹介。農業者も浅水代かきを実施するなど、水質改善



上/ベニシアさんによる基調講演
右/「みらいふ」による取組み発表

について積極的に取り組む、環境に配慮した米づくりの活動について報告しました。よさの百年の暮らし委員会からは、「生活の身近なところから」をテーマに環境に貢献できる方法を考え、委員会の紹介や取り組んできた活動報告を行いました。

この事業は全国モーターボート競走施行者協議会からの拠出金を受けて実施されました。

●与謝野町防災訓練
防災訓練に9,239人が参加

東日本大震災を教訓に、地震・津波に対する防災訓練を住民のみならずをはじめ、防災関係機関の参加の下、3月9日に実施されました。若狭湾沖を震源とする震度6弱の大地震により、町内全域に及ぶ家屋倒壊・火災、また日本海沿岸の大津波（岩滝沿岸に5mの津波が襲う）を想定、午前9時の地震発生サイレンとともに開始された訓練は、岩滝地域における津波避難地への避難（高台避難）や町内各地で決められた第一次避難所への「住民避難訓練」に9,239人が参加。そのほか、加悦、岩滝、岩屋の3つの小学校体育館では「避難所開設訓練」、算所、与謝、幾地、弓木、浜町の5地域では「災害時要援護者の避難誘導の訓練」、桑飼地域では桑飼小学校をメイン会場に「防災関係機関による災害対応訓練・防災啓発」等が実施されました。また、各区毎に消火栓訓練、消火器訓練、炊出訓練等が行われました。



上/自衛隊員によるカレーの炊き出し（桑飼小学校）
左/身近なものでできる救護活動実演（桑飼小学校体育館）



餅つきをする太田町長と三井さん

●やすらの里開設1周年記念事業
地域の皆さんと祝いました

やすらの里開設1周年を記念して、3月1日、やすら苑を会場に「やすらの里開設1周年記念事業」が開催されました。餅つき大会では太田町長をはじめ、施設の方、地域の方と交代しながら餅をつき、交流を深めました。その後、会場では皆さんで、つきたての餅をぜんざいにして味わいました。

ふるさと納税
ありがとうございました

いただいたご寄付は目的に沿って活用します。

■ご寄付いただいた皆様

小牧孝充様(大阪府)	30,000円
匿名(京都府)	50,000円
匿名(京都府)	50,000円
匿名(三重県)	30,000円
匿名(和歌山県)	30,000円
永井哲也様(三重県)	30,000円
渋谷秀隆様(京都府)	40,000円
匿名(京都府)	50,000円
匿名(京都府)	50,000円
平石好美様(京都府)	30,000円
(期間:H25.10.1~H26.3.31)	
●期間合計	390,000円
●平成25年度合計16件	980,000円

「特A」の評価を受ける

平成25年産米食味ランキング 農林課 ☎43-2191

11回目の獲得です
 (一財)日本穀物検定協会が発表した平成25年産米の食味ランキングで、丹後産コシヒカリが、最高ランクの「特A」を獲得しました。
 食味ランキングは、炊飯した白飯を実際に試食して評価する食味官能試験に基づき、昭和46年産米から毎年、全国の産地・品種について食味試験を行い、その評価をランキングで発表しているもの。「特A」評価は平成元年産から登場。
 複数産地のコシヒカリのブレンド米と比較して特に良好なものを「特A」、良好なものを「A」、同等のものを「A-」とし、やや劣るものを「B」、劣るものを「C」として5段階に評価しています。
 毎年気象状況が大きく変化する中、「気象変動に負けない強いイネづくり」を合言葉にその時の気象状況に応じた技術対策を丹後米改良協会がメルマガで農家へ配信するなど、丹後米改良協会と農家が一丸となり良品質米づくりを実施しました。
 その結果、平成23年産から25年産まで3年連続、通算11回目の「特A」評価の獲得となりました。
 丹後産コシヒカリは、平成元年、2年、4年、15年、16年、19年、21年、23年、25年の計11回目の獲得です。

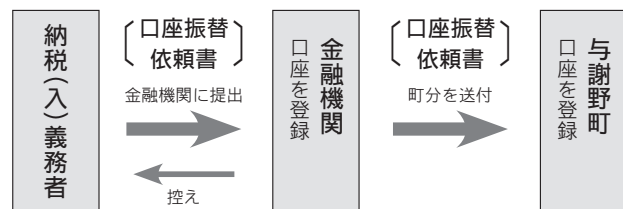
会計室

町税等の納付は便利な口座振替で!

町税や公共料金の納付

会計室 ☎46-3007

■口座振り替えの手続きから振替スタートまで



依頼書提出から登録完了まで 1ヵ月前後

※納付書の発送準備をする月中旬までに役場の登録を完了したものが、その日から口座振替になります。依頼書の提出後に納付書が届いた場合は、その回は届いた納付書で納めてください。

次回から 口座振替スタート
 ●依頼書の記入には、金融機関お届け印の押印がご提出ください。
 ●依頼書は金融機関にお勧めします。
 【振替日】
 口座引き落とし日は、基本的には月末です。なお、月末に引き落としができなかった場合は、翌月15日に再度引落しを行います(※月末や15日が休日の場合の引き落とし日は、翌営業日です)。
 【問い合わせ先】
 口座振替についての質問は、税(料金)担当課または会計室まで。

町税や公共料金の納付を口座振替(口座からの自動引き落とし)にするのと、役場や金融機関にお出掛けいただく手間が省け大変便利です。
 「納付書が見当たらない?」「うっかり納付を忘れて督促状が届いた!」などの納付に関するトラブルを防ぐこともできます。
 新しい年度が始まったこの時期に、ぜひ口座振替をご検討ください。

町税や公共料金の納付を口座振替(口座からの自動引き落とし)にするのと、役場や金融機関にお出掛けいただく手間が省け大変便利です。
 「納付書が見当たらない?」「うっかり納付を忘れて督促状が届いた!」などの納付に関するトラブルを防ぐこともできます。
 新しい年度が始まったこの時期に、ぜひ口座振替をご検討ください。

【利用可能金融機関】
 ●京都銀行
 ●京都北都信用金庫
 ●京都農業協同組合
 ●ゆうちょ銀行
 ●口座振替依頼書
 ●お届けに必要な「口座振替依頼書」の用紙は、役場各庁舎、京都銀行・京都北都信用金庫・京都農業協同組合・ゆうちょ銀行の町内各支店にあります。
 ●依頼書の記入には、金融機関お届け印の押印がご提出ください。
 ●依頼書は金融機関にお勧めします。
 【振替日】
 口座引き落とし日は、基本的には月末です。なお、月末に引き落としができなかった場合は、翌月15日に再度引落しを行います(※月末や15日が休日の場合の引き落とし日は、翌営業日です)。
 【問い合わせ先】
 口座振替についての質問は、税(料金)担当課または会計室まで。

復興増税による個人町民税均等割額の増額について

税務課 ☎44-2084

「東日本大震災からの復興に関し地方公共団体が実施する防災のための施策に必要な財源の確保に係る地方税の臨時特例に関する法律」の施行により、平成26年度から平成35年度の10年間、個人町民税の均等割の標準税率に500円が加算されて3500円となります。
 この増額分は、避難所等、防災拠点や防災設備の整備などの防災・減災事業を実施するための財源に充てられます(個人町民税につきましても同様に500円が加算されます)。みなさんのご理解をお願いします。

	平成25年度まで	平成26年度から	
	現行(年額)	増額分(年額)	増額後(年額)
町民税の均等割額	3,000円	500円	3,500円
府民税の均等割額	1,000円	500円	1,500円
均等割額合計	4,000円	1,000円	5,000円

納期限までに納付をお願いします

平成26年度町税等の納期

税務課 ☎44-2084 / 保健課 ☎43-1514

税目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	納税通知書の送付日
町民税 府民税			6/30(月)		9/1(月)		10/31(金)			2/2(月)			6月中旬
固定資産税		6/2(月)		7/31(木)		9/30(火)			1/5(月)				5月中旬
軽自動車税		6/2(月)											5月中旬
国民健康保険税			6/30(月)	7/31(木)	9/1(月)	9/30(火)	10/31(金)	12/1(月)	1/5(月)	2/2(月)	3/2(月)	3/31(火)	6月中旬 ※納付書は毎月送付

納期は月末です

各税目とも、納期は月末ですが、その日が土・日、祝日の場合はその翌日となります。
 納期を過ぎると督促状を送付することがありますので、期限までに納付をお願いします。

納付方法

町府民税・固定資産税
 ●町・府民税は6月に、固定資産税は5月に1年分(各4枚)の納付書をまとめて送付しますので、なくさないようにしてください。

●一括納付の方は、4枚の納付書を使って納付してください。

●国民健康保険税
 ●口座振替以外の方は、納付書を毎月発送します。

●一括納付の方は、一括用納付書を使って納付してください。

●口座振替納付の方
 ●一括納付の方は、各税目の第1期納期限に振替

【コンビニ納付】のサービス開始に伴い、納付書の様式が変わりました。

一部の例外を除き、バーコード印字がある納付書については、休日や夜間を問わず全国のコンビニエンスストアで納付していただけます。

納付書の様式が変わりました

「コンビニ納付」のサービス開始に伴い、納付書の様式が変わりました。

●期別納付の方は、各税目の納期限に振替します。

●納期を過ぎると延滞金が課されます

納期を過ぎてから納付した場合、納期限の翌日から完納の日までの日数に応じて、※年9・2%の割合を乗じて計算した延滞金を課することになります。

ただし、これらの割合は毎年変動します。

※納期限の翌日から1ヵ月を経過する日までの期間については年2・9%です。

ただし、これらの割合は毎年変動します。

納付書の様式が変わりました

「コンビニ納付」のサービス開始に伴い、納付書の様式が変わりました。

一部の例外を除き、バーコード印字がある納付書については、休日や夜間を問わず全国のコンビニエンスストアで納付していただけます。

必要です。

●依頼書には《誰の分》の《何(税目・料金名)》を《どの口座から》引き落とすかをお書きいただきます。

《誰の分》「納税(入)義務者名」については、現在納付書で納めていただいている場合はその納付書をもとに書いていただくが確認し、これから新しく始まる分をお届けいただく場合には、その税(料金)の担当者にご確認いただくことをお勧めします。

●依頼書は金融機関にご提出ください。

【振替日】
 口座引き落とし日は、基本的には月末です。なお、月末に引き落としができなかった場合は、翌月15日に再度引落しを行います(※月末や15日が休日の場合の引き落とし日は、翌営業日です)。
 【問い合わせ先】
 口座振替についての質問は、税(料金)担当課または会計室まで。

滞納税相談窓口

納期を過ぎた町税の納付相談窓口

京都地方税機構
丹後地方事務所
京丹後市役所
大宮庁舎 3階
☎ 0772-68-1041

与謝野町役場

☎ 46-3001 (代表)
岩滝地域振興課
☎ 46-3002
総務課
☎ 46-3003
☎ 46-3004 (消防安全係)
企画財政課
☎ 46-3084
☎ 46-3085 (情報システム係)
建設課
☎ 46-3267
商工観光課
☎ 46-3269
会計室
☎ 46-3007

野田川庁舎

☎ 44-2081 (代表)
野田川地域振興課
☎ 44-2082
住民環境課
☎ 44-2083
税務課
☎ 44-2084
水道課
☎ 44-2085
下水道課
☎ 44-2086

加悦庁舎

☎ 43-1511 (代表)
加悦地域振興課
☎ 43-1512
福祉課
☎ 43-1513
保健課
☎ 43-1514
農林課
☎ 43-2191
議会事務局
☎ 43-0215
教育委員会 教育総務課
☎ 43-2192
教育委員会 教育推進課
☎ 43-2193

固定資産の縦覧・閲覧ができます

固定資産税 縦覧・閲覧制度

☎ 税務課 ☎ 44-2084

縦覧と閲覧の違い
自己の所有する土地・家屋の評価に関し、他人の土地や家屋の評価額等と比較することで、その評価が適正であるかどうかを判断する制度です。
土地の納税者は土地の、家屋の納税者は家屋の、両資産の納税者は土地・家屋両方の縦覧ができます。

【閲覧とは】
納税者本人の所有する資産部分の閲覧ができます。

【注意事項】
町内所有の資産が免税点未満で納税者でない場合は、縦覧できません。
納税者以外の人が

縦覧・縦覧を希望される場合は、納税者からの委任状を必ず持参してください。

縦覧は税務課、閲覧は各庁舎でできます

【縦覧できる期間等】
● 期間 / 4月1日～6月2日
● 場所 / 税務課

【閲覧できる期間等】
● 期間 / 4月1日以降
● 場所 / 税務課、岩滝・加悦地域振興課 ※いづれも土・日・祝日除く、午前8時30分～午後5時まで。

【必要なもの】
● 印鑑
● 個人を証明できるもの (運転免許証・固定資産課税明細書等)

おめでとうございます

澤田尚登団長が25年の永きにわたる消防団活動における実績が評価され、このたび消防庁長官表彰永年勤続章を受章され3月12日に京都府丹後広域振興局で土家振興局長から表彰状が伝達されました。

また、小松理副団長が日本消防協会本部付分団長が日本消防協会長表彰功績章を受章、吉田稔本部付分団長が日本消防協会長表彰精績章を受章しました。受章をお祝いいたしますとともに、今後益々のご活躍を祈念いたします。



表彰状を受け取る澤田団長

入札日	工事名	場所	業者数	落札業者名	予定価格 (千円/概数)	最低制限 価格 (千円/概数)	落札金額 (千円/概数)	落札率 (%)	工事期間
2/19	笛吹川河川改良工事	温江	4者	梅柳水道	1,450	1,237	1,237	85.3	H26/ 3/ 1 ~ 3/25
2/19	岩屋川河川災害復旧工事 (25災 3301)	岩屋	5者	㈱山添電気	2,171	1,864	1,864	85.8	H26/ 3/ 1 ~ 3/31
2/19	中市加悦奥水路整備工事	加悦	11者	㈱丸正組	5,475	4,743	4,743	86.6	H26/ 2/28 ~ 3/31
2/19	町内区画線設置工事②	三河内他	4者	浅巻建設㈱	1,924	1,646	1,646	85.5	H26/ 2/26 ~ 3/31
2/19	与謝野町有機物供給施設倉庫 兼作業ヤード他整備工事	加悦奥	2者	㈱おがみ工務店	7,840	7,012	7,012	89.4	H26/ 3/ 1 ~ 3/28

町内に配布している
広報誌には掲載しています



※この欄で紹介する出生とお悔やみは、2月16日から3月15日までの届け出分です。また、役場窓口で届出の際に希望された方のみを掲載しています。

中央公民館が文部科学大臣表彰を受賞

優良公民館表彰

☎ 教育推進課 ☎ 43-2193



中央公民館の永岡館長

全国の公民館の中から、特に事業内容・方法等に工夫を凝らし、地域づくりに大きく貢献している公民館を表彰する「優良公民館表彰」に、中央公民館が選ばれ、3月4日に文部科学省で表彰状の授与が行われました。中央公民館は、土曜放課後講座や夏休み小学生わくわく教室の開催等、子どもたちの学びの場づくりへの取り組みなどが評価されての受賞となりました。

中央公民館の永岡館長は「中央公民館の活動だけでなく、与謝野町の公民館活動全体の評価としていただいたものと考えている」と喜びを語りました。

地域のリーダーを表彰しました

与謝野町特別職員表彰式

☎ 総務課 ☎ 46-3003



与謝野町特別職員表彰式が3月5日、与謝野町役場で開催され、西原宏さん(与謝)、芝井一行さん(幾地)、松尾豊子さん(四辻)の3人を長年にわたる特別職員として表彰しました。

表彰式では、それぞれの公職の立場から、常に地域社会の発展のために献身的な活動を続け、指導的役割を果たしてきた功労と功績をたたえ、太田町長から表彰状が手渡されました。

西原宏さんは、与謝区長を通算8年3ヵ月

松尾豊子さんは、旧野田川町時代も含め、通算12年の長きにわたる民生児童委員を務め、そのうち、3年間は、町の民生児童委員協議

の長きにわたって務め、町行政の推進はもとより、活力みなぎる力強いリーダーシップにより、与謝区の地域コミュニティの発展に多大な功績を残しました。芝井一行さんは、旧野田川町時代も含め、通算15年もの長きにわたって民生児童委員を務め、町の社会福祉の向上に大きく貢献しました。



松尾豊子さん 芝井一行さん 西原宏さん

市民生活の向上に多大な貢献を果たしました。



町内に配布している
広報誌には掲載しています



まちのうごき

平成26年2月末現在
人口 23,617人 (-23)
男 11,222人 (0)
女 12,395人 (-23)
世帯数 9,139戸 (-21)
※括弧内は前月比



人と人がつながる

ココ丹後 今年のテーマは「結」



世代を超え、さまざまな人が集まったココ丹後。お揃いのTシャツ、バンダナ、手ぬぐいを身につけ集合写真。

3月1日から始まり、3月17日までの間、与謝野町、宮津市、京丹後市、伊根町で、今年で3回目となるまちを元気にする企画、ココ丹後2014が開催された。

「ココ丹後」のきっかけは、3・11の震災にある。未曾有の災害から改めて人・自然・エネルギーのつながり、コミュニティのありがたさに気づいた。丹後の住人・旅人が楽しみながらつながりを強めよう！との思いから、ミクタン（京丹後市で行われている地域交流イベントMIXひとびとTANGO）をモデルに、姉妹イベントとして2012年3月より開催。

1年目の開催では15団体の参加に始まり、2年目は36団体、そして3年目となる今回は48の団体が参加した。今年のテーマは「結」とし、参加団体は新しい企画に取り組んだ。

与謝野町内では、温江で菓子店を営んでいる小西さんが得意のアートを活かした、野田川駅待合室をキャンバスに見立てる「アートライブ」を開催した。そこでは、町内の幼稚園・保育所（園）の園児たちが押した手形を、企画に賛同した方で切り取り、それらを張り合わせることで壁一面には大きなひまわりが完成した。さらに、ひまわりをいっぱいに描いたパネルを並べ、駅ホームでKTR丹後あかまつ号をみんなで手を振って出迎えるなど、ひまわりでいっぱいとなった。ほかにも、「春見つけサ

イクリング」があり、加悦鉄道廃線後の痕跡が残る道をサイクリングする、だれでもが参加できるイベントとして開催され、鉄道を支えた地域の営みに触れた。また、「寺Cafe いんじょうふくじ」では、みんながくつろげる場所としてお寺を開放し、新たな出会いを楽しむ憩いの場として開催されるなど、町内14カ所で、さまざまなイベントが行われた。

こうしたイベントに関わり「与謝野町の魅力をココ丹後に携わることで再発見できた。参加することでまちを動かす第一歩を踏み出すきっかけにしてほしい」と振り返るココ丹後エンジン部の梅本さん。代表の植田さんは、「自分たちのまちを良くすることは、住民それぞれが動くことが大切です。自主性を育むイベントを目指して、今後もココ丹後を育てて行き

たい」と話してくれた。ココ丹後2015は、今夏やりたいことを出し合うワークショップから始まる。参加したい、運営に関わりたい人を募集している。行動力いっぱいの方が集まるココ丹後。これからの活動にますます期待が高まる。



左/野田川駅ホームであかまつに手を振るイベント参加者たち
下/園児たちも手伝ったひまわりの絵



●「ココ丹後」に関するお問い合わせ「メールアドレス」
kokotango.office@gmail.com

